

2025

1

Vol.14 No.1

GSJ

地球をよく知り、地球と共生する

地質ニュース



1月号

-
- 1 年頭のご挨拶 —産総研第5期から第6期に向けて—
中尾信典
-
- 3 花崗岩類にみられるマグマ混合の産状：
野外・鏡下での特徴
山崎 徹
-
- 10 湧水に浸すと発電できる「湧水温度差発電」
—流れ去る湧水の熱エネルギーを電気として有効利用—
天谷康孝・一ノ瀬 彩・井川怜欧
-
- 15 これまでの10倍の効率で花粉を地層から分取し高精度
年代測定を可能に —大型花粉によって今まで諦めてい
た地層からの年代測定が実用化—
太田耕輔・横山祐典・宮入陽介・オブラクタ スティーブン・
山本真也・藤原 治
-
- 18 微生物を活用した鉱山廃水処理システムの開発に成功
—細菌の新しいマンガン酸化のしくみを利用—
渡邊美穂・Tum Sereyroith・片山泰樹・Gotore Obey・
岡野邦宏・松本親樹・保高徹生・宮田直幸
-
- 22 産総研生配信「産総研の研究者だけど質問ある？」：
火山研究の紹介
宝田晋治・宮城磯治・中谷貴之
-
- 26 産技連 知的基盤部会 地質地盤情報分科会 令和5年度講演会
「ハザードマップ作成における地質地盤情報の利活用」
開催報告
野々垣 進・小松原純子・納谷友規・宮地良典
-
- 29 2024年度地震・津波・火山・斜面災害に関する自治体職員
研修プログラム開催報告
宮下由香里・今西和俊・石塚吉浩・宍倉正展・深沢佐知子・藤原 治

GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長 中島 礼
副委員長 戸崎 裕貴
委員 竹原 孝
児玉 信介
草野 有紀
宇都宮 正志
山岡 香子
森尻 理恵

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報基盤センター 出版室
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第 14 巻 第 1 号
令和 7 年 1 月 15 日 発行

**国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター**

〒 305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1
中央事業所 7 群

印刷所

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor : NAKASHIMA Rei
Deputy Chief Editor : TOSAKI Yuki
Editors : TAKEHARA Takashi
KODAMA Shinsuke
KUSANO Yuki
UTSUNOMIYA Masayuki
YAMAOKA Kyoko
MORIJI Rie

Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
Geological Survey of Japan
Geoinformation Service Center Publication Office
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 14 No. 1
January 15, 2025

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba,
Ibaraki 305-8567, Japan

霞ヶ浦（西浦）東岸から臨む紫金山・アトラス彗星と稲敷台地

[cover photo](#)



2023年に発見された紫金山・アトラス彗星(C/2023 A3)は、2024年10月中旬に肉眼でも見えるほどの明るさになり話題となった。日没後、西空において見事なダストテイルが伸びる姿を観察できた(撮影日:2024年10月13日)。更新世の関東平野は古東京湾の海底にあり、そこに堆積した地層である下総層群が陸化したことで、霞ヶ浦周辺には標高20~25mの平坦な台地が広がっている。撮影地の天王崎公園(茨城県行方市)からは湖面のかなたに稲敷台地を臨み、ほぼ真西に高さ120mの牛久大仏が鎮座しランドマークとなっている(★の下)。

(写真・文:兼子尚知 産総研地質調査総合センター地質情報基盤センター)

Comet Tsuchinshan-ATLAS and Inashiki Plateau viewed from the eastern shore of Lake Kasumigaura. Photo and caption by KANEKO Naotomo